

女性にやさしい 教育研究の場をめざして

平成24年4月現在、本校の女性教職員の比率は約29%（教員13%）、女子学生の比率は全体の3割を占めています。本校では、これまで積極的に女性教職員の環境整備促進に取り組んでまいりましたが、富山高専が女性にとって、さらには社会全体にとっても魅力ある教育研究の場となるように、「女性スマイル・アップ推進委員会」を設置し、様々な活動に取り組んでいます。

富山高等専門学校の取組（平成24年度）

1 学内の安全かつ快適な修学・就労環境を整備します

*チェックリストの作成・調査

2 女性が富山高専で働くために必要な情報をWebで積極的に発信します

3 女性教職員への支援体制の整備及び充実を図ります

*教員短期研修制度創設

*研究支援員の配置（JST女性研究者研究活動支援事業活用）

*他校との情報交換会等による支援体制の検討



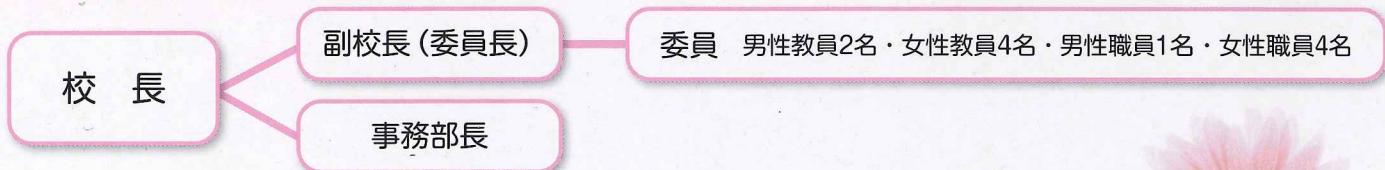
4 キャリア教育を通して、女子学生の進路をサポートします



5 男女共同参画及びワーク・ライフ・バランスへの意識向上のための啓発活動を行います



富山高専女性スマイル・アップ推進委員会



独立行政法人国立高等専門学校機構 男女共同参画宣言

私たちは、人権を尊重し、
性別にかかわりなく、個人の能力を十分に発揮して活躍できる
社会の実現を目指します。

そのために、創造性に富む実践的技術者を育成することを通して、
技術科学分野への男女共同参画を推進します。